

# 学びの風便り

リーディングスクール通信 06 R5.7.31

発行：松本市教育委員会 教育研修センター



## 特集！学びの改革のあゆみ 寿小学校・中山小学校

### 寿小学校



寿小学校では、子どもの主体性をいっそう伸ばそうと「さあ、やってみよう」を合言葉に教育活動を展開しています。

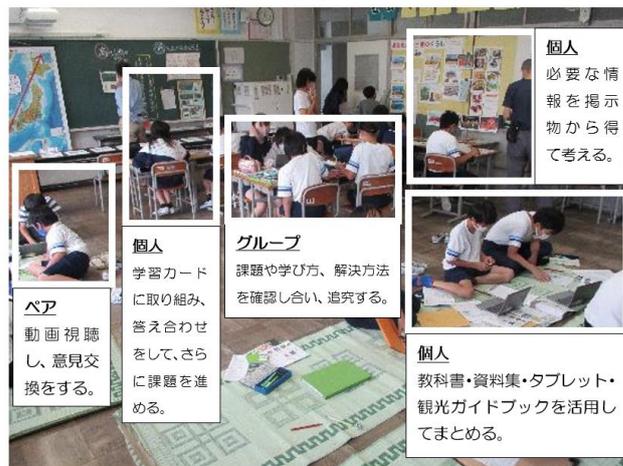
4月にご来校いただいた上智大学総合人間科学部教育学科教授の奈須正裕先生からは、「自立した学習者を育てるためには、「個別最適な学び」をつくること。そのためには、まず授業づくりの基本を大切にすること」とご指導をいただき、単元内自由進度学習の実践研究が始まりました。

実践する学年や教科、単元を決め、子どもたちの学ぶ姿を予想しながら、教材研究の基本に立ち返って教材準備をしました。また、県内外の先進校を訪問し、実際の学習環境や準備された教材を視察することで、実践のイメージを掴んでいきました。

### 単元内自由進度学習の実践

6月下旬からは、5年生の算数「合同な図形」と社会「暖かい・寒い土地の暮らし」の単元で自由進度学習を始めました。寿小学校ではこの学習を「マイプラン学習」と名付け、子どもたちに、「教科の学習内容を身に付けるのと一緒に、自分で学習の計画を立てたり、進めたりしていく力を付けましょう」と説明しました。

子どもたちは、最初、どのように学習していけばよいか戸惑う姿もありましたが、すぐにマイプラン学習の時間を楽しみにするようになり、それぞれの学ぶ場や学び方を決めて、学習に取り組むようになりました。



それぞれの「学びの場」で取り組む教室の様子

### 単元終末の子どもの姿

暖かい土地に住む人々の暮らしを学習したAさんは、単元終末には、沖縄県が抱える課題に関心をもち、発展学習として「台風にも負けない家」を割り箸で作りました。Aさんは、「家全体を低くし、屋根を平らにして、風も通り抜けやすくしたんだ」と一緒に学習していたBさんに語っていました。人々がその土地の自然条件に合わせて生活をし、自然災害を防ぐために工夫や対策をしていることに自ら気づく姿がありました。



Aさんが作った家



中山小学校では「自ら願いをもち、『人』『もの』『こと』との関わりを深め、主体的・対話的に学ぶ子ども ～自ら探究的に学ぶ子どもを育む授業のあり方～」を全校研究テーマに据え、「中山っ子の時間」（生活科および総合的な学習の時間）を核とした取組みを進めています。

## 悩みを披歴し合える教師集団に

「生活科や総合的な学習の時間をどのように立ち上げたらよいか」これは、学級を単位とした活動を展開しようとする先生方の共通の悩みです。子どもたちの暮らし中から自然発生的に生まれてきたものに乗っかるか？教師が子どもと取組みたい題材や対象物をさりげなく教室に置き子どもたちの反応を見るか？それとも、子どもたちと取組みたいことを話し合うのがよいか？

中山小学校では研究主任の先生が核となり、このような悩みを語り合う機会を定期的に位置づけています。研究主任の先生が自ら率先して自分の失敗談や、悩みを語っていく中で、「悩み」は次第に「相談」へと変わり、子どもを中心に据えた前向きな議論の場になっていきました。このような機会が積み重ねられていくことで、全校研究テーマは、教員一人ひとりにとってのテーマとなっていきました。



定期的に悩みを語り合う教師集団

## 互いの実践に学び合う教師集団に

中山小学校では定期的に「中山っ子の時間」の授業を互いに見合い、子どもの育ちを語り合っています。5年生では米作りを巡り、子どもたちが探究をしています。田植えを終え、1学期の「中山っ子の時間」残り6時間を、おいしいお米がたくさん採れるようにするために、自分はどういうことに取組みたいか、託された時間の計画を立てていました。通常の授業でしたが、他の学年の先生が時々授業の様子をのぞいていました。1学期の終わりには3年生で授業公開が行われました。「自然ふれあい広場（ピオトープ）」をより豊かなものにしたいと願っている子どもたちが、アヤメの花を活けるなどグループの計画に沿って広場を改良していく場面でした。授業を公開された先生からは、「子どもたちがやっていることに『こうすればいいのに』『これとこれがあるから試してみたら』と声をかけてしまい、子どもたちの考えを奪ってしまってきたので、子どもたちの『やりたい』を見守る声かけを目指した」という思いが語られました。参観された先生からは、自分の願いに向けていきいきと活動していた子どもたちの具体の姿や子どもたちの育ちの姿が語られました。2学期には、他の学年でも公開授業が予定されています。自ら探究的に学ぶ子どもを育む教師の在り方の追究が益々深まりそうです。



託された6時間の計画を立てる子ども

## お知らせ

★各校の取組み状況を随時松本市教育委員会のホームページでお知らせしています。  
(毎週更新) 右のQRコードからぜひご覧ください。

